



所属部署：HCU
特定行為研修修了者

Q1 スペシャリストとして主な業務内容を教えてください。

高度急性期医療を提供している当院においては、患者さんの状態を迅速に、また的確に判断する力が必要であり、タイムリーなケアが患者さんの利益に繋がると感じます。私自身、特定行為研修で学んだ知識や技術を通して、介入する手段を持つ看護師がタイムリーなケアができることはもちろん、医師のタスクシェアやシフトといった役割を請け負うことで、多くの患者さんが安心できる診療を受けられること、また看護師の視点で患者さんのためになる一番を常に意識しながら仕事をしています。

Q2 仕事をする中で難しさを感じることも、またやりがいを感じることもなどを教えてください。

特定行為看護師として、医師のタスクをシェアやシフトする中で責任の重さから不安になることもあります。ですが、患者さんの笑顔と「ありがとう」の言葉にいつも励まされています。また所属するチームの一員として受け入れられているという実感があり、さらに一生懸命に頑張ろうと力が湧きます。

Q3 横浜南共済病院の〈ここが好き〉〈魅力〉〈PRポイント〉を教えてください。

私は、多くの横浜南共済病院の看護スタッフに感謝しています。辛い時、悩んだ時、自分の気持ちを真剣に聞いてくれる上司がいて、仲良く明るいスタッフが多くいるので大変働きやすい環境です。看護を提供するスタッフ一人一人に対して大切にしてくれます。とにかく「人を大切にする」というのが横浜南共済病院だと感じています。

Q4 今後の目標や目指していることを教えてください。

今年度(2025 年度)から、当院でも特定行為看護師研修が開始されました。今後は多くの研修修了者が現場で特定行為を実践することとなると思いますが、同じ仲間として切磋琢磨できるように、教育や実践指導に携わっていきたいと思います。また、自身の出来る限りのことを探求しつつも、フットワーク軽く看護実践をしていきたいと思っています。